

# I 学校調査

## 1 幼稚園

### (1) 園数

幼稚園数は419園で、前年度に比べ30園減少しました。

設置者別にみると、国立は1園、公立は58園、私立は360園で、私立が全体の85.9%（前年度82.6%）を占めました。私立を設置者別にみると、学校法人立は353園、宗教法人立は5園、個人立は2園となりました。（表1-1）

表1-1 園数及び学級数の推移（幼稚園）

区分	園数	園数			学級数	1園当たりの学級数	
		国立	公立	私立		愛知県	全国
2016年度	492	1	85	406	3,642	7.4	5.3
2017	477	1	82	394	3,483	7.3	5.3
2018	462	1	80	381	3,367	7.3	5.3
2019	449	1	77	371	3,217	7.2	5.3
2020	419	1	58	360	3,006	7.2	5.2

### (2) 学級数

学級数は3,006学級で、前年度に比べ211学級減少しました。

設置者別にみると、国立は6学級、公立は260学級、私立は2,740学級で、前年度と比べ国立は同数、公立は114学級（30.5%）、私立は97学級（3.4%）それぞれ減少しました。

1園当たりの学級数は7.2学級で、前年度と同数となりました。（表1-1）

### (3) 園児数

園児数は71,105人（男子36,000人、女子35,105人）で、前年度に比べ6,074人減少しました。

年齢別にみると、3歳児は22,886人（構成比32.2%）、4歳児は23,893人（同33.6%）、5歳児は24,326人（同34.2%）で、前年度と比べ3歳児は2,279人、4歳児は1,882人、5歳児は1,913人それぞれ減少しました。

表1-2 年齢別園児数及び教員数（本務者）の推移（幼稚園）

区分	園児数	対前年度 増減率	園児数			3歳児	4歳児	5歳児	教員数 (本務者)	本務教員1人当たりの園児数	
			男	女	愛知県					全国	
2016年度	89,448	△ 3.1	45,114	44,334	28,969	29,714	30,765	5,422	16.5	13.4	
2017	84,903	△ 5.1	42,824	42,079	27,230	28,672	29,001	5,226	16.2	13.0	
2018	81,499	△ 4.0	41,319	40,180	26,365	27,011	28,123	5,102	16.0	12.6	
2019	77,179	△ 5.3	39,188	37,991	25,165	25,775	26,239	4,982	15.5	12.2	
2020	71,105	△ 7.9	36,000	35,105	22,886	23,893	24,326	4,720	15.1	11.8	

1園当たりの園児数は169.7人、1学級当たりの園児数は23.7人で、前年度に比べ1園当たりの園児数は2.2人、1学級当たりの園児数は0.3人それぞれ減少しました。なお、全国平均については1園当たりの園児数は111.2人、1学級当たりの園児数は21.2人となりました。

設置者別にみると、国立は140人（構成比0.2%）、公立は5,025人（同7.1%）、私立は65,940人（同92.7%）となりました。（表1-2）

#### （4）教員数

教員数は本務者が4,720人、兼務者が1,349人で、前年度に比べ本務者は262人、兼務者は12人減少しました。教育補助員は本務者が9人、兼務者が123人となりました。

本務教員（本務の教育補助員を除く）1人当たりの園児数は15.1人で、前年度と比べ0.4人減少しました。なお、全国平均は11.8人となりました。（表1-2）

## 2 幼保連携型認定こども園

### （1）園数

園数は205園で、前年度に比べ49園増加しました。

設置者別にみると、公立は24園、私立は181園で、私立が全体の88.3%（前年度95.5%）を占めました。私立を設置者別にみると、学校法人立は74園、社会福祉法人立は107園となりました。（表1-3）

表1-3 園数及び学級数の推移（幼保連携型認定こども園）

区 分	園 数				学級数	1園当たりの学級数	
	園 数	単 位：園，学級				愛知県	全 国
		国 立	公 立	私 立			
2016年度	56	-	1	55	327	5.8	4.9
2017	93	-	5	88	492	5.3	4.7
2018	121	-	5	116	633	5.2	4.6
2019	156	-	7	149	845	5.4	4.5
2020	205	-	24	181	1,155	5.6	4.5

### （2）学級数

学級数は1,155学級で、設置者別にみると、公立は154学級、私立は1001学級で、前年度に比べ公立は107学級（227.7%）、私立は203学級（25.4%）それぞれ増加しました。

1園当たりの学級数は5.6学級で、前年度に比べ0.2学級増加しました。

（表1-3）

### （3）園児数

園児数は32,414人（男子16,515人、女子15,899人）で、前年度に比べ7,968人増加しました。

年齢別にみると、0歳児は688人（構成比2.1%）、1歳児は2,762人（同8.5%）、2歳児は3,531人（同10.9%）、3歳児は8,437人（同26.0%）、4歳児は8,590人（同26.5%）、5歳児は8,406人（同25.9%）となりました。

表 1-4 年齢別園児数及び教員数（本務者）の推移（幼保連携型認定こども園）

区 分	園児数	対前年度 増減率	男	女	園児数						教員数 (本務者)	本務教員1人当たりの園児数	
					0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		愛知県	全 国
2016年度	9,783	39.2	5,012	4,771	274	872	1,095	2,552	2,482	2,508	1,208	8.1	7.0
2017	14,792	51.2	7,543	7,249	398	1,367	1,729	3,808	3,773	3,717	1,957	7.6	6.7
2018	18,661	26.2	9,521	9,140	514	1,755	2,212	4,842	4,688	4,650	2,585	7.2	6.5
2019	24,446	31.0	12,481	11,965	602	2,310	2,848	6,455	6,196	6,035	3,380	7.2	6.3
2020	32,414	32.6	16,515	15,899	688	2,762	3,531	8,437	8,590	8,406	4,272	7.6	6.3

1園当たりの園児数は158.1人で、1学級当たりの園児数（3～5歳児）は22.0人で、前年度に比べ1園当たりの園児数は1.4人増加し、1学級当たりの園児数は0.1人減少しました。なお、全国平均は1園当たりの園児数が129.8人、1学級当たりの園児数（3～5歳児）が21.0人となりました。

設置者別にみると、公立は3,293人（構成比10.2%）、私立は29,121人（同89.8%）となりました。（表1-4）

#### （4）教員数

教員数は本務者が4,272人、兼務者が886人で、前年度に比べ本務者は892人、兼務者は251人それぞれ増加しました。教育・保育補助員等（教諭等、保育士、教育・保育補助員）は本務者が209人、兼務者が188人となりました。

本務教員（本務の教育・保育補助員等を除く）1人当たりの園児数は7.6人となりました。なお、全国平均は6.3人となりました。（表1-4）

### 3 小 学 校

#### （1）学校数

学校数は969校（本校966校、分校3校）で、前年度に比べ5校減少しました。

設置者別にみると、国立は2校（構成比0.2%）、公立は964校（同99.5%）、私立は3校（同0.3%）となりました。

類型別にみると、複式学級のある学校（複式学級のみを含む）は24校（構成比2.5%）で、前年度と比べ1校増加しました。（表1-5）

表 1-5 学校数及び学級数の推移（小学校）

区 分	学校数	学校数			学級数				1校当たりの学級数	
		国立	公立	私立	単式	複式	特別支援	愛知県	全 国	
2016年度	976	2	971	3	15,936	13,755	49	2,132	16.3	13.4
2017	975	2	970	3	16,114	13,764	44	2,306	16.5	13.6
2018	976	2	971	3	16,254	13,733	52	2,469	16.7	13.8
2019	974	2	969	3	16,343	13,684	50	2,609	16.8	13.9
2020	969	2	964	3	16,308	13,558	50	2,700	16.8	14.0

## (2) 学級数

学級数は 16,308 学級で、前年度に比べ 35 学級減少しました。

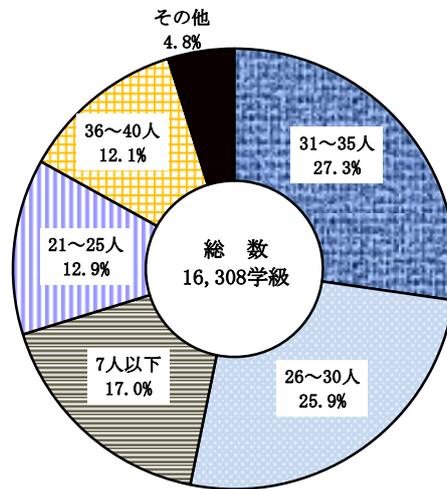
編制方式別にみると、単式学級は 13,558 学級（構成比 83.1%）、複式学級は 50 学級（同 0.3%）、特別支援学級は 2,700 学級（同 16.6%）となりました。

特別支援学級の内訳をみると、自閉症・情緒障害は 1,147 学級（構成比 42.5%）、知的障害は 1,045 学級（同 38.7%）、肢体不自由は 215 学級（同 8.0%）の順となりました。

収容人員別学級数をみると、31～35 人学級は 4,449 学級（構成比 27.3%）、26～30 人学級は 4,225 学級（同 25.9%）、7 人以下の学級は 2,773 学級（同 17.0%）の順となりました。

1 校当たりの学級数は 16.8 学級で、前年度と同数となりました。なお、全国平均は 14.0 学級となりました。（表 1-5, 図 1-1）

図 1-1 収容人員別学級数の割合（小学校）



## (3) 児童数

児童数は 410,482 人（男子 210,336 人、女子 200,146 人）で、前年度に比べ 3,556 人減少し、2 年連続の減少となりました。また、1981 年度のピーク時（684,239 人）に比べ 40.0%減少しました。

市町村別にみると、前年度に比べ長久手市の 104 人を始め 13 市町で増加し、豊田市の 357 人を始め 41 市町村で減少しました。

1 学級当たりの児童数は 25.2 人で、前年度に比べ 0.1 人減少しました。なお、全国平均は 23.1 人となりました。

特別支援学級在籍児童数は 9,673 人で、前年度に比べ 591 人（6.5%）増加しました。内訳をみると、自閉症・情緒障害は 4,929 人（構成比 51.0%）、知的障害は 4,090 人（同 42.3%）、肢体不自由は 291 人（同 3.0%）の順となりました。

児童数のうち外国人児童数は 10,307 人で、前年度に比べ 745 人（7.8%）増加しました。また、2019 年度間の帰国児童数は 1,082 人で、前年度間に比べ 329 人（43.7%）増加しました。（表 1-6, 表 1-7）

表 1-6 児童数及び教員数（本務者）の推移（小学校）

単位：人，%

区 分	児 童 数	対前年度 増減率 増減率	1 学級当たりの児童数		教員数 (本務者)		本務教員 1 人当たりの児童数		
			男	女	愛知県	全 国	愛知県	全 国	
2016年度	414,657	△ 0.1	212,212	202,445	26.0	23.9	23,633	17.5	15.5
2017	414,767	0.0	212,650	202,117	25.7	23.6	23,954	17.3	15.4
2018	416,159	0.3	213,413	202,746	25.6	23.5	24,232	17.2	15.3
2019	414,038	△0.5	212,355	201,683	25.3	23.3	24,435	16.9	15.1
2020	410,482	△0.9	210,336	200,146	25.2	23.1	24,518	16.7	14.9

表 1-7 児童数増減上位市町村（小学校）

単位：人

市 町 村 名	対前年度増加数 (13市町)	市 町 村 名	対前年度減少数 (41市町村)
長 久 手 市	104	豊 田 市	△ 357
阿 久 比 町	93	名 古 屋 市	△ 342
清 須 市	61	一 宮 市	△ 320
常 滑 市	59	飛 島 村	△ 276
日 進 市	59	春 日 井 市	△ 219

※飛島村は、村立小学校が昨年度をもって廃止され、義務教育学校が設置されたことによる。

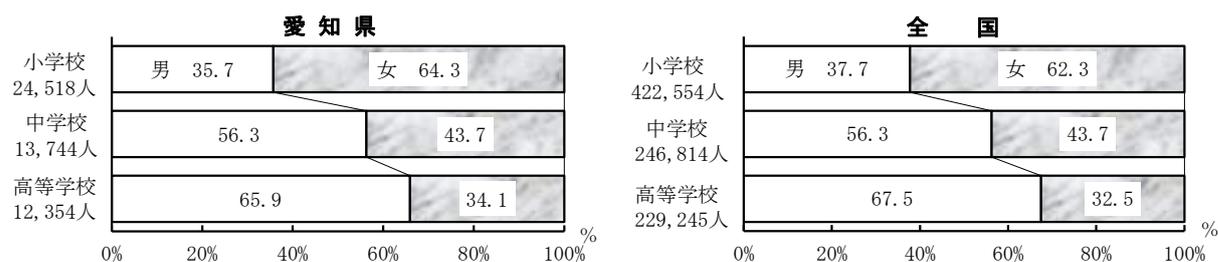
#### (4) 教員数

教員数は本務者が 24,518 人、兼務者が 3,947 人で、前年度に比べ本務者は 83 人、兼務者は 162 人それぞれ増加しました。

本務教員は男子教員が 8,756 人、女子教員が 15,762 人となりました。女子教員の割合は 64.3%で、前年度より 0.1 ポイント上昇しました。なお、全国平均は 62.3%となりました。

また、本務教員 1 人当たりの児童数は 16.7 人で、前年度に比べ 0.2 人減少しました。なお、全国平均は 14.9 人となりました。（表 1-6, 図 1-2）

図 1-2 小学校、中学校及び高等学校の教員男女別構成比（本務者）



## 4 中学校

### (1) 学校数

学校数は440校（本校436校、分校4校）で、前年度に比べ2校減少しました。

設置者別にみると、国立は3校（構成比0.7%）、公立は415校（同94.3%）、私立は22校（同5.0%）となりました。（表1-8）

表1-8 学校数及び学級数の推移（中学校）

区分	学校数	学級数			1校当たりの学級数			単位：校，学級		
		国立	公立	私立	単式	複式	特別支援	愛知県	全国	
2016年度	443	3	418	22	7,038	6,171	1	866	15.9	11.7
2017	443	3	418	22	7,004	6,095	1	908	15.8	11.6
2018	444	3	419	22	6,949	6,001	1	947	15.7	11.5
2019	442	3	417	22	6,967	5,986	-	981	15.8	11.6
2020	440	3	415	22	7,008	5,999	-	1009	15.9	11.7

### (2) 学級数

学級数は7,008学級で、前年度に比べ41学級増加しました。

編制方式別にみると、単式学級は5,999学級（構成比85.6%）、特別支援学級は1009学級（同14.4%）となりました。

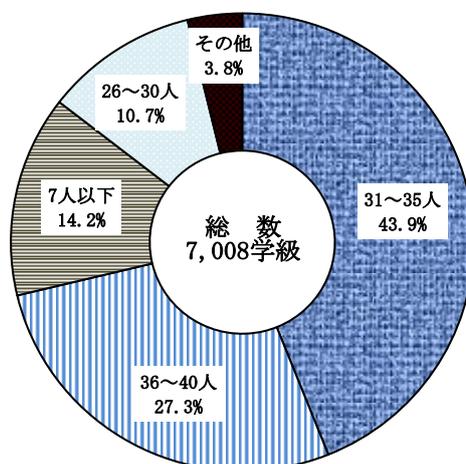
特別支援学級の内訳をみると、知的障害は456学級（構成比45.2%）、自閉症・情緒障害は441学級（同43.7%）、肢体不自由は59学級（同5.8%）、病弱・身体虚弱は31学級（同3.1%）の順となりました。

収容人員別学級数は31～35人学級が3,079学級（構成比43.9%）、36～40人学級が1,915学級（同27.3%）、7人以下の学級が997学級（同14.2%）の順となりました。

これを設置者別にみると、公立は31～35人学級が3,035学級（同45.2%）と最も多く、私立は36～40人学級が100学級（同37.7%）と最も多くなりました。

1校当たりの学級数は15.9学級で、前年度と比べ0.1学級増加しました。なお、全国平均は11.7学級となりました。（表1-8，図1-3）

図1-3 収容人員別学級数の割合（中学校）



### (3) 生徒数

生徒数は206,920人（男子105,941人、女子100,979人）で、前年度に比べ553人増加し、7年ぶりの増加となりました。また、1986年度のピーク時（348,339人）に比べ40.6%減少しました。

表1-9 生徒数及び教員数（本務者）の推移（中学校）

区 分	生 徒 数	単位：人，%							
		対前年度 増減率	1学級当たりの生徒数		教員数 (本務者)	本務教員1人当たりの生徒数			
			男	女		愛知県	全 国	愛知県	全 国
2016年度	213,816	△ 1.4	109,899	103,917	30.4	28.0	13,704	15.6	13.5
2017	210,948	△ 1.3	107,708	103,240	30.1	27.8	13,700	15.4	13.3
2018	206,910	△ 1.9	105,486	101,424	29.8	27.5	13,624	15.2	13.2
2019	206,367	△ 0.3	105,298	101,069	29.6	27.2	13,670	15.1	13.0
2020	206,920	0.3	105,941	100,979	29.5	27.1	13,744	15.1	13.0

市町村別にみると、前年度に比べ名古屋市の551人を始め29市町村で増加し、飛島村の143人を始め25市町で減少しました。

1学級当たりの生徒数は29.5人で、前年度と比べ0.1人減少しました。なお、全国平均は27.1人となりました。

特別支援学級在籍生徒数は3,671人で、前年度に比べ226人増加しました。内訳をみると、知的障害は1,835人（構成比50.0%）、自閉症・情緒障害は1,699人（同46.3%）、肢体不自由は68人（同1.9%）の順となりました。

生徒数のうち外国人生徒数は4,416人で、前年度に比べ287人（7.0%）増加しました。また、2019年度間の帰国生徒数は272人で、前年度間に比べ49人（22.0%）増加しました。

（表1-9, 表1-10）

表1-10 生徒数増減上位市町村（中学校）

市 町 村 名	対前年度増加数 (29市町村)	市 町 村 名	対前年度減少数 (25市町)
名古屋市	551	飛島村	△ 143
安城市	111	愛西市	△ 114
瀬戸市	93	一宮市	△ 74
阿久比町	87	江南市	△ 74
日進市	72	武豊町	△ 73

※飛島村は、村立中学校が昨年度をもって廃止され、義務教育学校が設置されたことによる。

### (4) 教員数

教員数は本務者が13,744人、兼務者が2,602人で、前年度に比べ本務者は74人、兼務者は23人それぞれ増加しました。

本務教員は男子教員が7,743人、女子教員が6,001人となりました。女子教員の割合は43.7%で、前年度に比べ0.6ポイント上昇しました。なお、全国平均は43.7%となりました。

本務教員1人当たりの生徒数は15.1人で、前年度と同数となりました。なお、全国平均は13.0人となりました。(表1-9, 図1-2)

## 5 義務教育学校

### (1) 学校数

学校数は2校(本校2校)で、前年度に比べ1校増加しました。なお、設置者はすべて公立となりました。

類型別にみると、複式学級のある学校は1校(構成比50.0%)で、前年度と同数となりました。(表1-11)

表1-11 学校数及び学級数の推移(義務教育学校)

区分	学校数		学級数				1校当たりの学級数	
	公立	私立	単式	複式	特別支援	愛知県	全国	
2019年度	1	1	5	1	4	0	5.0	19.9
2020	2	2	27	19	4	4	13.5	18.9

### (2) 学級数

学級数は27学級で、前年度に比べ22学級増加しました。

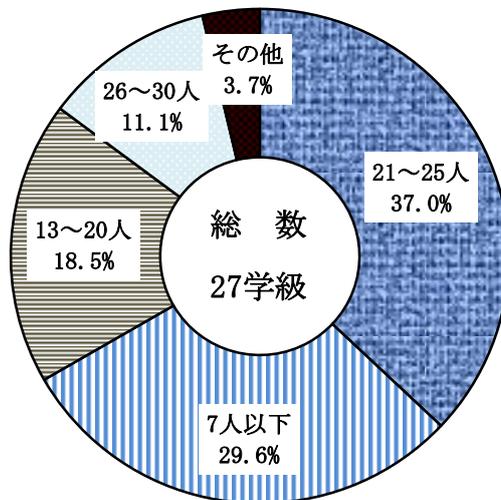
編制方式別にみると、単式学級は19学級(構成比70.4%)、複式学級は4学級(構成比14.8%)、特別支援学級は4学級(同14.8%)となりました。

特別支援学級の内訳をみると、知的障害は2学級(構成比50.0%)、自閉症・情緒障害は1学級(同25.0%)、肢体不自由は1学級(同25.0%)の順となりました。

収容人員別学級数は21~25人学級が10学級(構成比37.0%)、7人以下の学級が8学級(同29.6%)、13~20人学級が5学級(同18.5%)の順となりました。

1校当たりの学級数は13.5学級で、前年度と比べ8.5学級増加しました。なお、全国平均は18.9学級となりました。(表1-11, 図1-4)

図1-4 収容人員別学級数の割合(義務教育学校)



### (3) 児童生徒数

児童生徒数は437人（男子230人、女子207人）で、前年度に比べ413人増加しました。

1学級当たりの生徒数は16.2人で、前年度と比べ11.4人増加しました。なお、全国平均は20.9人となりました。

特別支援学級在籍生徒数は8人となりました。内訳をみると、知的障害は4人（構成比50.0%）、自閉症・情緒障害は3人（同37.5%）、肢体不自由は1人（同12.5%）の順となりました。

児童生徒数のうち外国人生徒数は1人、2019年度間の帰国児童生徒数は1人となりました。（表1-11、表1-12）

表1-12 児童生徒数及び教員数（本務者）の推移（義務教育学校）

区 分	児童生徒数				1学級当たりの生徒数		教員数 (本務者)	本務教員1人当たりの生徒数	
					愛知県	全 国		愛知県	全 国
	対前年度 増減率	男	女						
2019年度	24	皆増	12	12	4.8	21.8	17	1.4	11.6
2020	437	1720.8	230	207	16.2	20.9	55	7.9	11.1

### (4) 教員数

教員数は本務者が55人、兼務者が10人で、前年度に比べ本務者は38人、兼務者は10人それぞれ増加しました。

本務教員は男子教員が27人、女子教員が28人となりました。女子教員の割合は50.9%で、前年度に比べ15.6ポイント上昇しました。なお、全国平均は53.5%となりました。

本務教員1人当たりの児童生徒数は7.9人で、前年度より6.5人増加しました。なお、全国平均は11.1人となりました。（表1-12）

## 6 高等学校

### (1) 学校数

学校数は222校（本校221校、分校1校）で、前年度と同数となりました。

設置者別にみると、国立は2校（構成比0.9%）、公立は165校（同74.3%）、私立は55校（同24.8%）となりました。

課程別にみると、全日制は189校（構成比85.1%）、定時制は4校（同1.8%）、全日制・定時制併置は29校（同13.1%）となりました。（表1-13）

### (2) 学科数（本科）

学科数は328学科で、前年度と同数となりました。

学科別にみると、普通科は190学科（構成比57.9%）、商業科は36学科（同11.0%）、工業科は32学科（同9.8%）の順となりました。（図1-5）

表 1-13 学校数の推移（高等学校）

単位：校

区分	学校数	設置者別			課程別		
		国立	公立	私立	全日制	定時制	全・定併置
2016年度	221	2	164	55	188	3	30
2017	222	2	165	55	188	4	30
2018	221	2	164	55	188	4	29
2019	222	2	165	55	189	4	29
2020	222	2	165	55	189	4	29

(3) 生徒数

生徒数は 190,309 人（男子 95,235 人、女子 95,074 人）で、前年度に比べ 3,145 人減少し、4 年連続の減少となりました。また、1989 年度のピーク時（310,411 人）に比べ 38.7% 減少しました。

表 1-14 生徒数及び教員数（本務者）の推移（高等学校）

単位：人、%

区分	生徒数	対前年度 増減率	男	女	全日制	定時制	教員数 (本務者)	本務教員 1 人当たりの生徒数	
								愛知県	全国
2016年度	201,322	0.5	100,623	100,699	195,677	5,645	12,466	16.1	14.1
2017	199,697	△ 0.8	100,470	99,227	194,087	5,610	12,516	16.0	14.0
2018	197,385	△ 1.2	99,313	98,072	191,994	5,391	12,486	15.8	13.9
2019	193,454	△ 2.0	97,415	96,039	188,180	5,274	12,369	15.6	13.7
2020	190,309	△ 1.6	95,235	95,074	185,122	5,187	12,354	15.4	13.5

設置者別にみると、国立は 948 人（構成比 0.5%）、公立は 129,503 人（同 68.0%）、私立は 59,858 人（同 31.5%）となりました。

課程別にみると、全日制は 185,122 人、定時制は 5,187 人で、前年度に比べ全日制は 3,058 人、定時制は 87 人それぞれ減少しました。

学科別にみると、普通科は 139,809 人（構成比 73.5%）、工業科は 17,909 人（同 9.4%）、商業科は 12,494 人（同 6.6%）の順となりました。

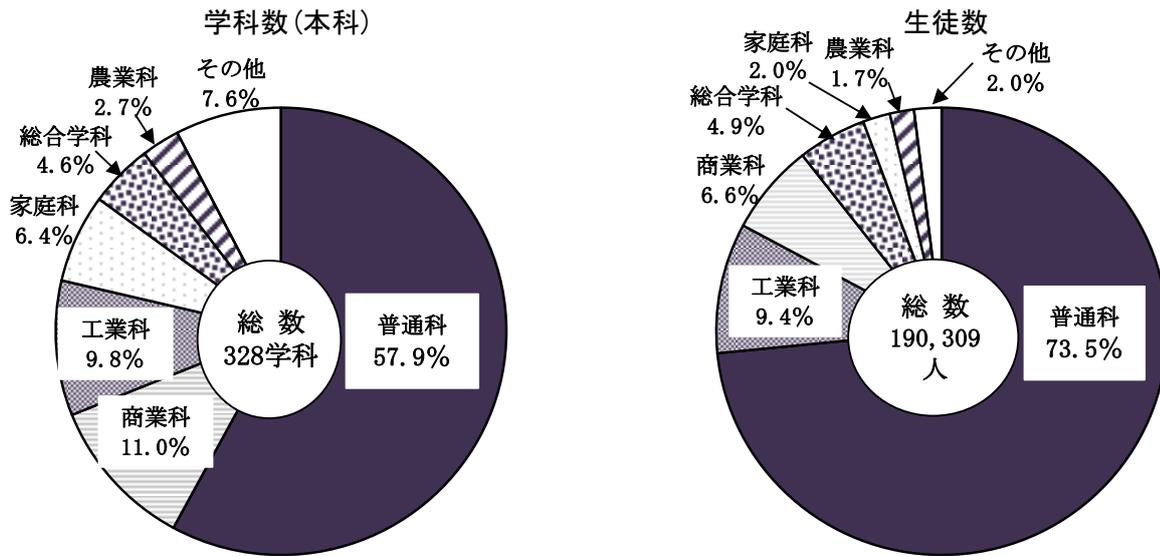
本科の入学状況をみると、入学者総数は 63,564 人（男子 31,760 人、女子 31,804 人）で、前年度に比べ 558 人減少しました。

入学者を課程別にみると、全日制は 61,925 人（男子 30,811 人、女子 31,114 人）で、前年度に比べ 477 人（0.8%）、定時制は 1,639 人（男子 949 人、女子 690 人）で、前年度に比べ 81 人（4.7%）減少しました。

入学者のうち他県所在の中学校卒業者等は 713 人で、入学者総数の 1.1%（前年度同率）を占めました。また、入学者のうち過年度中学校卒業者等は 234 人で、入学者総数の 0.4%（前年度 0.3%）を占めました。

生徒数のうち外国人生徒数は 1,462 人で、前年度に比べ 70 人（5.0%）増加しました。2019 年度間の帰国生徒数は 134 人で、前年度間に比べ 6 人（4.7%）増加しました。（表 1-14、図 1-5）

図 1 - 5 学科数及び学科別生徒数の割合（高等学校）



#### (4) 教員数

教員数は本務者が 12,354 人、兼務者が 5,307 人で、前年度に比べ本務者は 15 人、兼務者は 165 人減少しました。

本務教員は男子教員が 8,145 人、女子教員が 4,209 人となりました。女子教員の割合は 34.1%で、前年度に比べ 0.4 ポイント上昇しました。なお、全国平均は 32.5%となりました。

本務教員 1 人当たりの生徒数は 15.4 人で、前年度に比べ 0.2 人減少しました。なお、全国平均は 13.5 人となりました。(表 1 - 14, 図 1 - 2)

## 7 中等教育学校

### (1) 学校数

学校数は 1 校（私立、全日制）で、前年度と同数となりました。

### (2) 生徒数

生徒数は 505 人（前期課程 235 人、後期課程 270 人、いずれも男子）で、前年度に比べ 69 人減少しました。

生徒数のうち 2019 年度間の帰国児童生徒数は 2 人となりました。

### (3) 教員数

教員数は本務者が 63 人、兼務者が 19 人で、前年度に比べ本務者は 3 人増加し、兼務者は 2 人減少しました。

本務教員は男子教員が 56 人、女子教員が 7 人で、女子教員の割合は 11.1%となりました。

## 8 通信制高等学校

### (1) 学校数

学校数は6校（公立2校、私立4校）で、前年度と同数となりました。通信教育のみを行う独立校は公立及び私立がいずれも1校で、全日制又は定時制の課程との併置校は4校となりました。（表1-15）

### (2) 生徒数

生徒数は7,627人（男子4,863人、女子2,764人）で、前年度に比べ121人減少しました。

学科別にみると、普通科は5,889人（構成比77.2%）、工業科は1,085人（同14.2%）、商業科は653人（同8.6%）の順となりました。

入学者は本年度が2,232人（男子1,444人、女子788人）、前年度間が2,632人（男子1,718人、女子914人）となりました。

前年度間の退学者は491人（男子282人、女子209人）となりました。

（表1-15）

### (3) 教員数

教員数は本務者が98人、兼務者が73人で、前年度に比べ本務者は3人増加し、兼務者は8人減少しました。

本務教員は男子教員が69人、女子教員が29人で、女子教員の割合は29.6%となりました。（表1-15）

表1-15 学校数、生徒数及び教員数（本務者）の推移（通信制高等学校）

区 分	学校数		生徒数	対前年度 増 減 率	男	女	教員数 (本務者)		本 務 教 員 1 人 当 た り の 生 徒 数		
	公 立	私 立					男	女			
2016年度	6 (2)	2 (1)	4(1)	8,357	△ 2.1	5,390	2,967	98	66	32	85.3
2017	6 (2)	2 (1)	4(1)	8,197	△ 1.9	5,315	2,882	95	66	29	86.3
2018	6 (2)	2 (1)	4(1)	7,771	△ 5.2	5,064	2,707	91	67	24	85.4
2019	6 (2)	2 (1)	4(1)	7,748	△ 0.3	5,060	2,688	95	69	26	81.6
2020	6 (2)	2 (1)	4(1)	7,627	△ 1.6	4,863	2,764	98	69	29	77.8

注：（ ）書きは通信教育のみを行う独立校を再掲

## 9 特別支援学校

### (1) 学校数

学校数は41校（国立1校、公立40校）で、前年度と同数となりました。

障害種類別にみると、視覚障害は2校、聴覚障害は5校、知的障害は21校、肢体不自由は9校、病弱・身体虚弱は1校、知的障害と肢体不自由の複合は2校、知的障害と病弱・身体虚弱の複合は1校となりました。（表1-16）

表 1-16 学校数、学級数、在学者数及び教員数（本務者）の推移（特別支援学校）

単位：校、学級、人、%

区 分	学校数	学級数	在学者数	在学者数		教員数 (本務者)	本務教員1人当たりの在学者数	
				男	女		愛知県	全国
2016年度	38	1,531	7,333	4,769	2,564	3,596	2.0	1.7
2017	38	1,551	7,329	4,752	2,577	3,660	2.0	1.7
2018	40	1,572	7,278	4,764	2,514	3,714	2.0	1.7
2019	41	1,585	7,265	4,794	2,471	3,723	2.0	1.7
2020	41	1,588	7,243	4,756	2,487	3,761	1.9	1.7

## (2) 学級数

学級数は1,588学級で、前年度に比べ3学級増加しました。

障害種類別にみると、知的障害のみは797学級（構成比50.2%）、知的障害と肢体不自由の複合は465学級（同29.3%）、肢体不自由のみは111学級（同7.0%）の順となりました。（表1-16）

## (3) 在学者数

在学者数は7,243人（男子4,756人、女子2,487人）で、前年度に比べ22人減少しました。

障害種類別にみると、知的障害のみは4,983人（構成比68.8%）、知的障害と肢体不自由の複合は1,223人（同16.9%）、肢体不自由のみは371人（同5.1%）の順となりました。

幼・小・中・高等部別にみると、幼稚部は106人、小学部2,174人、中学部は1,417人、高等部は3,546人となりました。また、高等部在学者数を学科別にみると、普通科は3,028人と最も多く、全体の85.4%を占めました。（表1-16）

## (4) 教員数

教員数は本務者が3,761人、兼務者が400人で、前年度に比べ本務者は38人、兼務者は5人それぞれ増加しました。（表1-16）

# 10 専修学校

## (1) 学校数

学校数は175校で、前年度に比べ3校減少しました。

設置者別にみると、公立は16校、私立は159校となりました。（表1-17）

## (2) 学科数

学科数は599学科で、前年度に比べ18学科減少しました。

学科分野別にみると、文化・教養関係は126学科（構成比21.0%）、医療関係は116学科（同19.4%）、工業関係は112学科（同18.7%）の順となりました。

（図1-6）

表 1-17 設置者別学校数及び課程別生徒数の推移（専修学校）

単位:校、人、%

区分	学校数	設置者別			生徒数	対前年度 増減率	男	女	課程別		
		国立	公立	私立					高等課程	専門課程	一般課程
2016年度	178	-	16	162	47,433	1.0	22,376	25,057	7,345	40,002	86
2017	177	-	16	161	47,082	△ 0.7	21,997	25,085	7,393	39,588	101
2018	176	-	16	160	47,452	0.8	22,098	25,354	7,586	39,754	112
2019	178	-	16	162	52,271	10.2	24,921	27,350	7,839	44,344	88
2020	175	-	16	159	49,939	△ 4.5	23,296	26,643	7,495	42,377	67

### (3) 生徒数

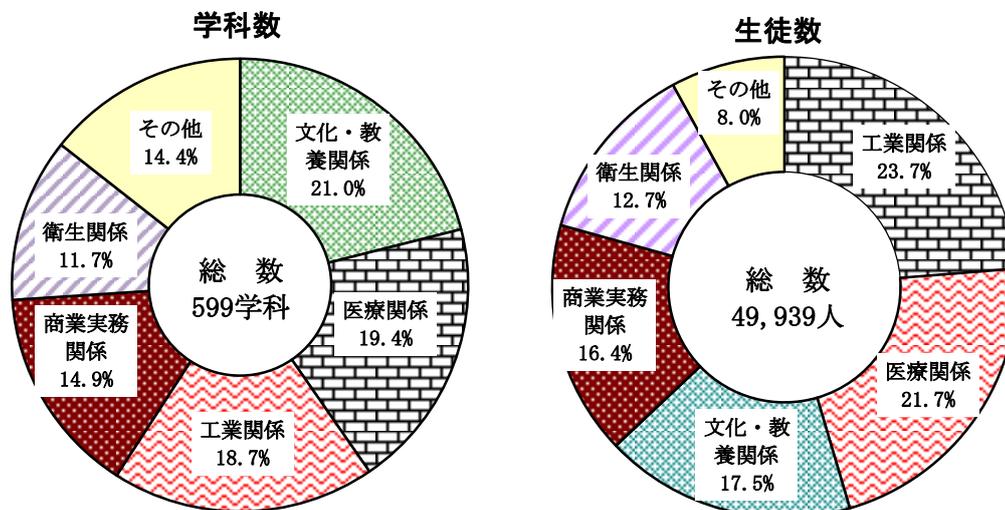
生徒数は 49,939 人（男子 23,296 人、女子 26,643 人）で、前年度に比べ 2,332 人減少しました。

課程別にみると、高等課程は 7,495 人（構成比 15.0%）、専門課程は 42,377 人（同 84.9%）、一般課程は 67 人（同 0.1%）で、前年度に比べ高等課程は 344 人、専門課程は 1,967 人、一般課程は 21 人減少しました。

学科分野別にみると、工業関係は 11,846 人（構成比 23.7%）、医療関係は 10,854 人（同 21.7%）、文化・教養関係は 8,725 人（同 17.5%）の順となりました。

（表 1-17、図 1-6）

図 1-6 分野別学科数及び生徒数の割合（専修学校）



### (4) 教員数

教員数は本務者が 2,772 人、兼務者が 6,955 人で、前年度に比べ本務者は 67 人減少、兼務者は 86 人増加しました。

## 11 各種学校

### (1) 学校数

学校数は67校で、前年度に比べ2校増加しました。なお、設置者はすべて私立となりました。(表1-18)

### (2) 課程数

課程数は82課程で、前年度に比べ1課程増加しました。

課程別にみると、外国人学校は24課程(同29.3%)、商業実務関係のうちその他(珠算など)は23課程(構成比28.0%)、文化教養関係のうちその他15課程(同18.3%)の順となりました。(図1-7)

### (3) 生徒数

生徒数は9,905人(男子6,114人、女子3,791人)で、前年度に比べ938人減少しました。

課程別にみると、自動車操縦課程は3,751人(同37.9%)、予備校課程は2,937人(構成比29.7%)、外国人学校課程は1,773人(同17.9%)の順となりました。

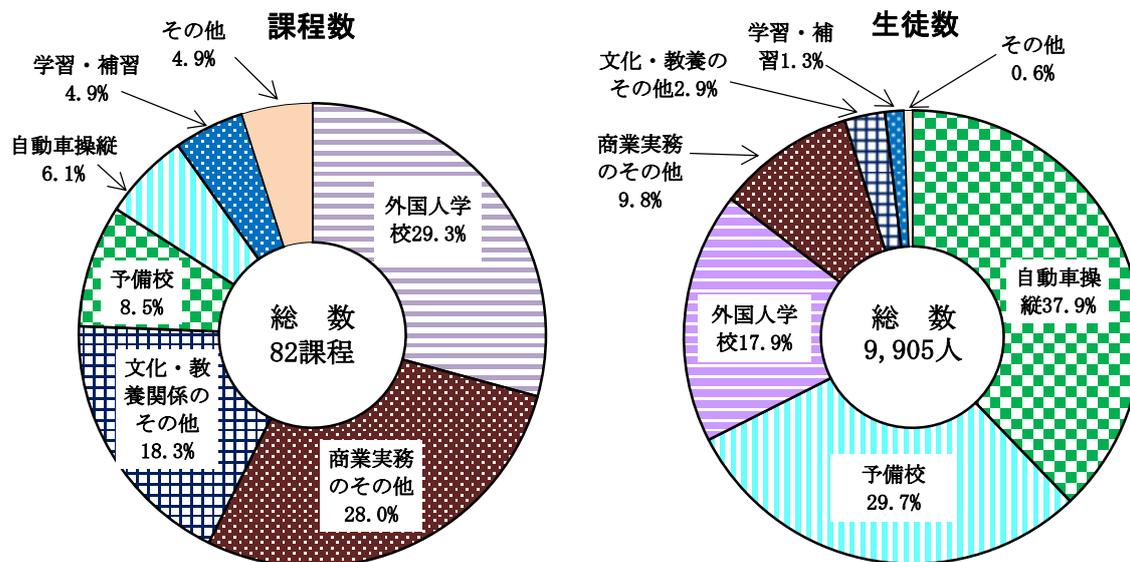
(表1-18, 図1-7)

表1-18 学校数及び生徒数の推移(各種学校)

単位: 校, 人, %

区分	学校数		生徒数	対前年度 増減率	男	女
		私立				
2016年度	75	75	12,662	2.2	7,788	4,874
2017	70	70	12,558	△ 0.8	7,500	5,058
2018	69	69	12,465	△ 0.7	7,529	4,936
2019	65	65	10,843	△ 13.0	6,756	4,087
2020	67	67	9,905	△ 8.7	6,114	3,791

図1-7 課程別課程数及び生徒数の割合(各種学校)



#### (4) 教員数

教員数は本務者が 578 人、兼務者が 314 人で、前年度に比べ本務者は 20 人、兼務者は 3 人それぞれ増加しました。